

2章. まことの神とは

神ということばを聞くと、あなたは何を連想しますか？ 恐ろしくて怒る存在？ 人間の延長の仙人のよう？ 先祖代々の誰か？ 人間を見張っていて、たたる存在？ 歴史的な偉大な人物？ 宇宙に君臨する、人間とかけ離れた存在？ それとも神はいないとする無神論でしょうか？

それでは聖書では、神についてどう語っているのか学んでみましょう。科学は、宇宙がどのように進展してきたのか、解明することを目指していますが、聖書は宇宙がなぜ出来たのか、誰が造ったのかを述べています。

I. 創造の神（創世記 1:1-2:3）

創世記 1:1-5 を読みましょう

この世界はどのように存在を始めたのでしょうか？ 神とはどんな方なのでしょうか？ 人間とはつながりがあるのでしょうか？ 聖書はこれらについて答えています。創世記 1 章に出てくる「日」という言葉は、「ある一定の期間」という意味とも読み取れます。

1. 天地の初めは、どんな状態でしたか？ (2 節)
2. 第 1 日目、神は何を創造されましたか？ (3 節)。太陽は何日目ですか？ (14-16 節)
3. 人間の創造は、全てのものが揃ってからですが、際立った特徴は何ですか？ (26-27 節)
4. 神の働きをあらわしている動詞は 1 節「創造した」、3 節「仰せられた」、4 節「見られた」、「区別された」、5 節「名づけた」が、使われています。これらの動詞から神様はどんな方であると分かりますか？
5. 神の創造は無からの創造でしょうか？ それとも材料があつての創造でしょうか？

II. 人間も神によって創造された（創世記 1:26-31）

「神のかたち」

神のかたちとはどういう意味でしょうか？ 聖書に「神は霊である」（ヨハネ 4:24）と書いてあるように、神には人間の様な肉体はありません。「神のかたち」に人間がつくられたということは、外面的、肉体的な類似のことではなく、霊的、道徳的、人格的類似を意味しています。

神と深い交わりを持ち、神なしには満足がないほど深い関係として造られました。人格の持つ大事な特徴のひとつは、自由意志があることです。しかし、自由意志には責任も伴います。いのちの源である神との絆を、神は人間に自由意志によって選択することを任せたのです。三位一体の神は並々ならぬ思いをもって人間を創造されました。(創世記 1:26-27)

神が持つておられる特徴を、人間にはその理解の範囲の中で与えられているのです。人間は初めから、神の息、霊が吹き込まれ、神と深く親しい関係を持つものとして造られました。人間は神と共に永遠に生きるはずの尊い存在であったのです。

1. 自分が誰であるか、どこから来たのか、今まで考えたことがありますか？
2. 神が人間に与えられた働き、使命とは何ですか？ (28 節)
3. 創世記 2:7 を読んでください。神の息とは神の命のことであり、人間が他の動物と全く違っている点がここに 있습니다。私たちの中には神だけしか満たすことの出来ない空洞があるのでしょうか？
4. 神のかたちに造られた人間に対して、神が最も願っていることは何でしょうか？
(成功すること / 神と語らうこと / 立派な人間になること / 虚しく生きること / 親の言うことに良く従うこと / 神との交わりを喜ぶこと / 勉強ができること / 神のことを第一に考えること)

Ⅲ. エデンの園における神との関係 (創世記 2:15-17)

1. 15 節で「取り」「置き」「耕させ」「守られた」とあります。誰が誰に語っているのでしょうか？
2. 神と人間は平等でしょうか。それとも主従関係にあるのでしょうか？(15 節)

IV. 愛の神

聖書のことば

イザヤ 43:4

「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」

1. 「わたし」とは誰のことですか。「あなた」とは誰のことですか？
2. 「あなた」の中には、あなた自身も含まれていますか？
3. なぜ神様の目から見て、人間は高価で尊いのでしょうか？

■ 私たちは何者か？ ■

あなたは偶然に存在しているのではありません。

自分の意思で人生を始めたのでも、自分で生きているのでもありません。

あなたは見えざる力によって生かされているのです。あなたの命は与えられたものです。

あなたの命は「肉体」と「霊」と「魂」で成り立っています。あなたが死ぬと、土から造られた「肉体」は土に帰ります。「霊」は神に帰ります。 伝道者の書 12:7

でも、あなた自身である「魂」は生と死の境界を越えて永遠にあなた自身であり続けます。「肉体」を生かしているのは「魂」です。「魂」を生かしているのは「霊」です。

「霊」を生かしているのは神です。すべての命は神が与え、神が生かしています。

神の愛で生かされている者、それがあなたです。

誰に愛されなくても神はあなたを愛しています。

松島修、「聖書に隠された成功法則」、サンマーク出版、2010年